

【礼拝賛美】神の国と神の義を
(2)回くりかえし
神の国と神の義を ます求めなさい
そうすればみな与えられる
ハレル ハレルヤ

【外部集会のお知らせ】

■第63回 日本ケズイック・

「ンベンシヨ」

テーマ「栄光は全地に満ちる」

日程 2/21(水)～25(日)

会場 淀橋教会

※詳細はチラシをご覧ください。

■第7回 JHA聖化フォーラム

テーマ「聖歌と宣教」

日時 3/4(月) 10時～12時

会場 インマヌエル中目黒教会

参加費 1,000円

(要) 事前申し込み

私は 山に向かつて 目を上げる。私の助けは どこから来るのか。
私の助けは主から来る。天地を造られたお方から。

詩篇 121篇 1, 2節

詩篇121篇は旧約の時代にエルサレムでの礼拝を目指した巡礼者たちの歌です。過越の祭りなどの例祭のときに詠まれたとも、あるいは、バビロン捕囚からの帰還の際に詠まれたとも言われます。

いずれにしても、旅人が旅路の行先に不安を抱きながら歌ったと察せられます。

私たちの人生はしばしば旅になぞらえられます。現代の日本で私たちが経験する旅はほとんどが安全です。まれに、交通機関の遅れや思いがけない出来事で予定が狂うことはあるでしょう。しかし、たいしてはどうにかなるものです。

しかし人生の旅は、一寸先は闇です。

時に私たちは、思いも寄らない不幸な出来事に見舞われて途方に暮れます。或いは、思い通りにならない現実にもヤモヤした気持ちを抱えて日々を送ることがあります。

「私の助けは どこから来るのか」(1)

詩篇作者のこの問いかけは、私たちの思いが重なるのではないのでしょうか。

しかし、彼はそこで自ら答えます。

「私の助けは主から来る。天地を造られたお方から」(2)

彼は、先行きが見えず、保証のない旅路に、神の守りがあると確信します。

なぜ彼は、不安の中で望みを抱くことができたのでしょうか？

それは、「山」(1)に目を向けたからです。「山」とは、ここでは「シオンの山」を指します。それは神を礼拝する神殿がある山でエルサレムです。作者が礼拝に心を向けたとき、神の臨在と守りが己の人生のすべてに及んでいることを確認しました。私たちが礼拝に臨むとはそういうことです。礼拝は神と私の関係を再認識させ、自らが罪赦され、神の命に生かされ、神の恵みに守られていることを想起する場です。

その確信に立った作者は、力強く神の守りを述べています。3節から8節には「守る」という言葉が繰り返し返され、神の守りが信仰者の生涯に、あらゆる角度から及んでいることが述べられています。

現代を生きる私たちもまた、この力強い神の守りの中にあることを信仰によって受け止めて進みましょう。(泰)

2月4日 聖日礼拝
第1礼拝 9時 荻野牧師 山本実姉
第2礼拝 11時 吉田潔兄 高橋美姉

前奏

招詞 詩篇100篇1〜3節

会衆賛美 聖歌151

会衆賛美 神の国と神の義を

(歌詞は4面)

主の祈り

交誦 詩篇 46篇1〜11節

(旧約聖書 980頁)

礼拝祈禱

使徒信条

聖書朗読 詩篇121篇1〜8節

(旧約聖書 1070頁)

説教

神の守りの内を歩む

荻野泰弘牧師

聖餐 (第2礼拝)

会衆賛美 聖歌518

献金

頌栄 聖歌376

祝祷

報告

感謝祈禱 奏楽

※第1礼拝は礼拝後に聖餐式

【招詞(主の招きのことば)】
詩篇100篇1〜3節 「全地よ
主に向かって喜びの声をあげよ 喜
びをもって主に仕えよ 喜び歌いつ
つ御前に来たれ 知れ。主こそ神。
主が 私たちを造られた」アーメン

【本日の予定】

■会堂清掃 第1・第2礼拝終了後

■小学科ホザナ礼拝 3階 11時〜

■バイブルカフェ

談話室 12時15分〜

【2月聖務表 訂正】

・11日 第1礼拝 聖書朗読

・18日 第2礼拝 パワポ

・25日 第1礼拝 聖書朗読

【本日の礼拝奉仕者】

■第1礼拝

礼拝祈禱

聖書朗読

司会者

献金1階

献金祈禱

司会者

報告

受付

配信

聖餐

配信チーム

■第2礼拝

礼拝祈禱

聖書朗読

聖餐

献金1階

1階

2階

献金祈禱

司会者

報告

会場

受付

荻野牧師

【来週の礼拝説教】

説教者 荻野牧師

聖書箇所 エゼキエル書37章

【能登半島地震】 発生から1ヶ月。
報道ではまだまだ厳しい状況にある
被災地の様子が伝えられます。

先日、実際に輪島へ物資を届けた方
にお話を伺いました。東京から車で
16時間ほどかかったそうです。通常
なら8時間。至る所で通行止めによる
迂回が求められたとのことで、復旧作
業が難航していることを察します。

キリスト教界でも復旧支援が動い
ています。JEA(日本福音同盟)の
関連団体と地域協会が協力して現地
の受け入れ団体として「能登ヘルプ」
が立ち上げられました。内灘聖書教会
などを拠点とし、キリスト教支援団体
(ワールドビジョン、九キ災など)や
諸教会が支援活動を展開しています。
九キ災やオペレーションプレッシ
ングジャパンなど各支援団体は、今は
炊き出しや物資を届けるなどの活動
が中心です。

ワールドビジョンは子どもの居場
所作りや子ども向けの物資配布を行
っています。

まだまだ先は見通せていません。私
たちも祈りと支援献金で思いを届け
ましょう。

蒲田シオンでは、支援献金を受け付
けています。ご協力ください。

・林眞光修養生 荻野牧師のサバテ
イカル休暇のために1月は蒲田シオ
ンでの奉仕でした。修養生としての成
長を間近に見ることができて感謝で
した。掲示板に林修養生からの挨拶状
を掲示しています。

・昨日は立春。しかし、まだまだ春は
遠いようです。先週は春の陽気を感じ
る暖かさもあり、余計に寒さが身にし
みます。肉体の疲れは心も疲弊させま
す。自分をいたわりながらお過ごしな
ださい。

・受験生はいよいよ勝負の月を迎え
ます。事故や過ちから守られ、健康が
支えられてベストを尽くせるように
お祈りください。

【若者たちのためにお祈りください】

・クラブシオン

日程 2月11日(日) 14〜17時

会場 蒲田教会

・ホザナキャンプ

日程 3月28(木)〜30日(土)

会場 蒲田教会

中高生の霊と心の養いのためにお
祈りください。また奉仕者のためにも
お祈りください。